

【初年度】
平成 19 年度

基本構想(10 年間)

【目標年度】
平成 28 年度

基本構想の目標年度

基本構想は、平成 19 年度を初年度とし、平成 28 年度を目標年度とする 10 年間の構想です。

へーえ。10 年間の構想なんだ！10 年後のうるま市ってどうなってるんだろうね！



会話 19
中学生



会話 18

基本構想は、うるま市のまちづくりの基本理念と目指すべき将来像を定めて、それを実現するための基本目標や施策の要点を示して、計画的かつ総合的なまちづくりの推進を図るものなんだ。基本的に 10 年間を目標に定めているよ。左図のようなイメージかな？



会話 17

ありがとうございます。よろしくお願いします。ところで「基本構想」ってなんですか？



会話 16

基本的に総合計画の内容は「基本構想、基本計画、実施計画」という 3 つの大きな項目に分かれるんだ。それじゃ！今回は、その中の基本構想の概要について大まかにイメージ図なんかも利用して教えようね。

「まちづくりの基本理念」というのはね！自分たちが住んでいるまちが目指している「まちのすがた」に近づけるための基本となる考え方なんだ。まちづくりは、行政ばかりで考えていくんじゃないで、これからは住んでいる市民一人ひとりが魅力ある地域づくりに努めながら、個々の力を連携・集約して協働によるまちづくりを進めなければならぬんだよ。そのため、うるま市では「地域の力」「環境の力」「健康の力」の「3つの力」をまちづくりの礎と考えて、個性を生かした魅力あるまちづくりを進める事にしたんだよ。簡単に言えば、これからのまちづくりへの思いみたいなもんだね。イメージ図にすると右下の感じかな？



会話 21



会話 20

それから基本構想の説明の中で「まちづくりの基本理念」ってあったけど、それって何ですか？



会話 22
中学生

ちよつとむずかしいけど、分かりました。次に将来像を定めてそれを実現していくための基本目標ってあったけど、「将来像」や「基本目標」ってなんですか？教えてください。

「地域の力」とは、市民がまちづくりの提案や実現、地域の諸問題の解決に向け、行政と協働して自ら取り組むことのできる力

「環境の力」とは、自然環境からの恩恵を維持し、育て、生かしていく力

「地域の力」

「健康の力」

「健康の力」とは、健康の維持・増進への取り組みを進め、まちづくりへの多様な効果を高めていく力

「環境の力」

これらが一体となって、
誇りと活力を「育てる」まちづくり

「育てる」まちへとは、これまでのまちづくりの積み重ねを大切にしつつ、次の世代に引き継ぐため、持続可能なまちを育てていくこと。

会話 23



そのためには、市民一人ひとりが地域社会がジリッ（自立・自律）し、市民主役のまちづくりを進めていこうということから、本市の将来像を、左のように定め、その実現を目指すことにしたんだ。

うるま市の将来像

人と歴史が奏でる

自然豊かなやすらぎと

健康のまち